



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

介護福祉経営士 ニュース KFK News

2020
6.30
No.72

CONTENTS

緊急アンケート
介護業界は
新型コロナウイルス感染症に
どう立ち向かっていくべきか

後編

2

第5回「介護福祉のみらい」
作文コンクール開催のご案内

5

●今月の「介護ビジョン」
●ポイント整理講座のご案内

6

●新理事就任のお知らせ

7

●INFORMATION
事務局移転のお知らせ
●第5回全国介護福祉総合
フェスティバル in 仙台
開催のお知らせ

8

後編

介護業界は
新型コロナウイルス感染症に
どう立ち向かっていくべきか

緊急アンケート



一般社団法人
日本介護福祉経営人材
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局
☎ 03-3553-2896 <http://www.nkfk.jp>

制作:株式会社日本医療企画

編集・発行人:林 諄

〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号
S-GATE八丁堀9階



介護業界は新型コロナウイルス感染症に どう立ち向かっていくべきか 後編

新型コロナウイルスの感染拡大によって介護業界にも大きな影響が出ている。事業活動に大きな制限がかかるなか、従来よりも運営コストが増大している。一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会では会員に対しアンケートを実施。後編ではアンケートに寄せられたコメントを中心に介護福祉経営士の感じているコロナ禍の影響について紹介する。

3密不可避の介護現場をどう守るか

アンケートの実施期間は2020年4月3日～24日。本協会の全会員に向けメールで参加を呼びかけ、うち155人から回答を得ることができた。

前号掲載の特集前編では、介護福祉経営士が事業運営のためのコストやリスクが増大している点を強く懸念していることを紹介した。また、その対策として、人手不足対策や経営者の意識改革、リスクマネジメントを踏まえた事業計画の見直し、マニュアルの再整備などを検討している介護福祉経営士が多いこともわかった。

後編でまず紹介したいのは、介護福祉経営士の所属する組織で行われている新型コロナウイルス対策の内訳である(図1)。

対策については「手洗いやマスクの装着、定期的な換気などの予防策の徹底」94.8%、「消毒液の設置」89.6%などが多い結果となった。

また「イベントの中止・延期」79.9%、「面会などの制限・中止」74.7%、「セミナー・ミーティングなどの制限・自粛」75.3%、「飲み会など個人的なイベント参加の自粛要請」74.7%など、いわゆる「3密」にかかわる対策も多い。

特に介護施設における面会の制限・中止についてはアンケート実施前の2月上旬から厚生労働省発出各種通知のなかで触れられており、介護施設だけで見れば約8割の事業所から面会制限を実施しているとの回答が得られた。

一方で時差出勤の導入とテレワークの実施については全体の3割程度から実施しているとの回答があったが、対象を介護施設に絞った場合の実施率はそれぞれ1割強と低い。これは介護施設が従来抱えている人員不足の状況に加え、休校や休園によって子育て世代の従業員の勤務調整が必要になっている状況や、サービスの特性上テレワークの導入が難しく、「3密」の環境が避けづらい状況にあることなどが背景として考えられる(図2)。

介護事業所は、この他にも認知機能が低下し、自分自身

図1 実施しているコロナウイルス対策

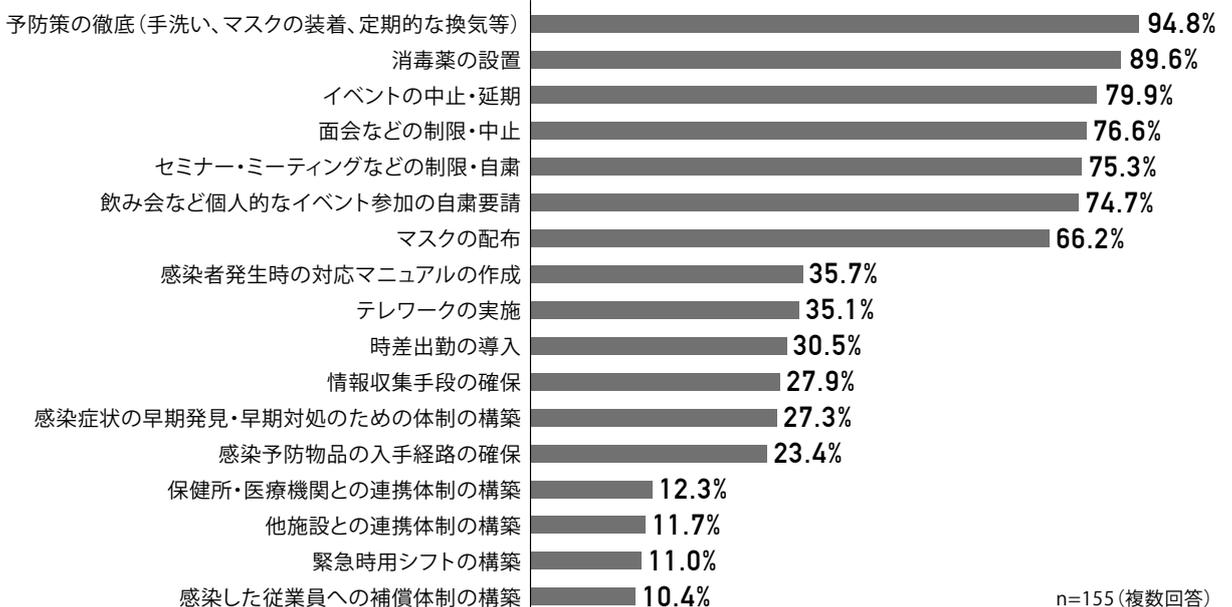
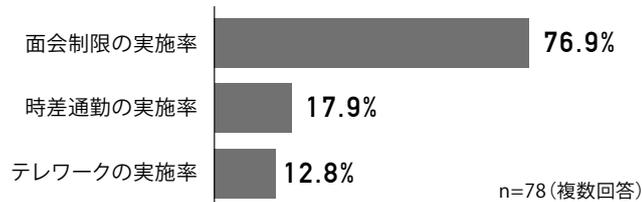


図2 「実施している新型コロナウイルス対策」
介護事業所の感染対策(抜粋)



の身を守ることが困難となった利用者の感染リスクなども考慮せねばならない。いつ自分自身が感染するかわからない恐怖を感じながら、利用者のケアと向き合い続けている介護現場を心身両面でいかにフォローするかが、重要な経営課題になると考えられる。

アンケートより抜粋

介護現場の感染対策についての声

- 施設介護とは異なり、在宅介護では、ひとりのヘルパーが複数のご利用者の訪問をするため、媒介感染のリスクがとて高い状況にある。また、行政(厚労省)からの通達の内容も具体的な対応についての指針が無く、現場は不安と戸惑いのなか、対応をしなければならない状況に陥り、相当な精神的ストレスを抱えながら業務に取り組んでおります。(介護業界関連企業)
- 高齢者は感染すると危険と言われてるが、いろんな事情があり、デイに行かれ、ヘルパーを使われている。サービスをやめることの判断も迷わず早急に必要だが、それにより、事業所への影響、介護者への負担なども同時に別の方法で支援を考える必要もあると思う。(居宅サービス事業者)

- 正直、いつまで続くのか分からない不安があります。施設もコロナ発症者が出現しますと、デイなどの閉鎖の危機があり、一度閉鎖すると次にオープンできなくなるとの懸念もあります。(施設・居住系サービス事業者)
- 事業の継続と感染防止策との両立を模索しています。(居宅サービス事業者)

介護福祉経営士をリスクマネジメント、
情報収集などの場面で活用する

ここまで紹介してきたように、やはり新型コロナウイルスによって、介護事業所の経営に深刻な影響が生じていることがわかる。

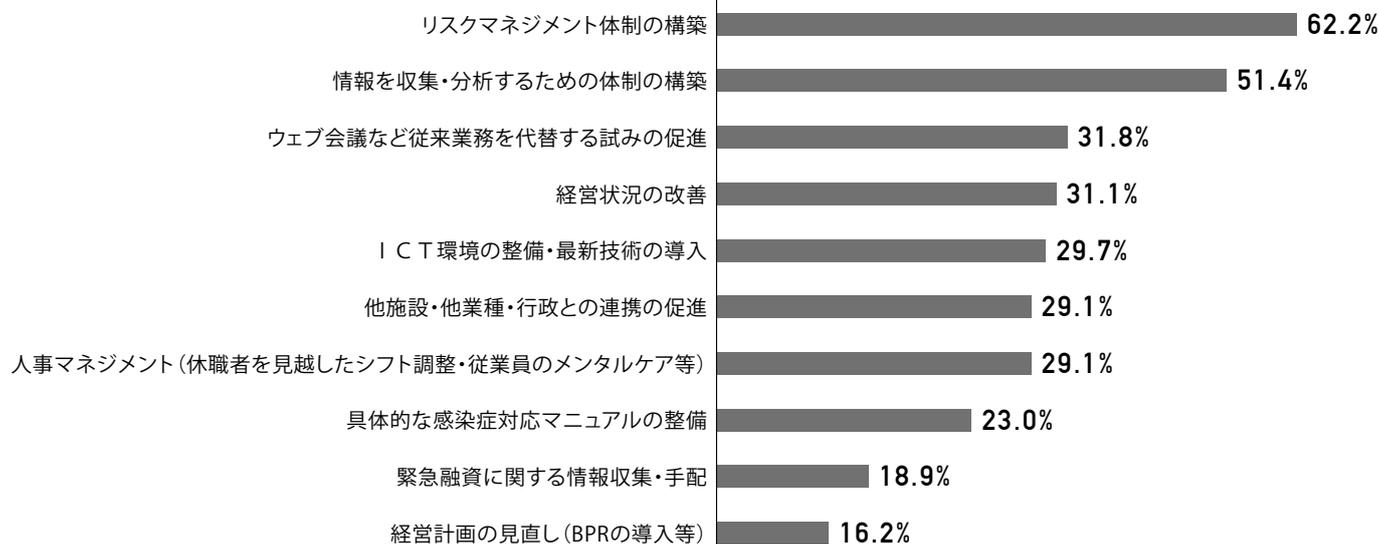
そもその背景として、近年の介護事業所の経営状態は決して良いものとは言えない状況にあった。

厚生労働省が昨年12月末に公表した「令和元年度介護事業経営概況調査」によれば平成30年度決算における全介護事業の平均利益率は3.1%となっており、前年度に比べ0.8%低下している。

また、今年1月発表の東京商工リサーチのデータによれば、令和元(平成31)年度の介護事業者の倒産件数は111件と、過去最多と言われていた平成29年度と同数となる数値を記録している。介護事業者の倒産件数は2016年から連続して100件を超えており、いずれのデータも介護事業者の苦しい経営状況を浮き彫りにしている。

今回のコロナ禍はこうした状況にあった介護事業者を直撃する形となり、中小規模の介護事業者の中には事業継続が危ぶまれるケースも相当数あると考えられる。

図3 介護福祉経営士資格の活かし方



n=155(複数回答)

そのため、コロナ禍そのものへの対処だけではなく、アフターコロナの経営を見据えた組織の改革を考える経営者も少なくない。

それでは、このような状況にある介護業界において、介護福祉経営士はどのような役割を担っていけるのだろうか？

図3はアンケートにおいて「介護福祉経営士の資格をどのように活かしたいか」という質問に対する回答内容をまとめたものとなる。

もっとも回答が多かったのは「リスクマネジメント体制の構築」で62.2%。職業による内訳をみると、回答者の半数が介護事業者であった。

次点で多かったのが「情報を収集・分析するための体制の構築」で51.4%となった。

この結果から推測されるのは、これまでのリスクマネジメントの常識を超えたコロナ禍の規模の大きさ、複雑さだ。

誰も経験したことのない状況に突如直面している今、まず重要となるのは情報の収集となる。コロナ禍の発生当初に比べ、さまざまな情報発信や調査が行われ、情報蓄積も進んできている一方、収集した情報の取捨選択方法やその情報をどう活かすかについては、組織によって判断基準が変わってくる。

アンケートより抜粋

情報収集やマネジメントの必要性を訴える声

- テレワークを含め働き方改革のきっかけにもなっている。困難があっても柔軟に対処できる体制づくりの必要性を感じている。(介護業界関連企業・一般企業)
- 予想よりも悪化していく事態に、迅速に先回りして対応する必要があることを教えられた。(金融業)
- これを契機に、ブラックスワン[※]に対する組織の初期機動をいかに速くするか、ガバナンスの効いた組織構築の重要性を再認識。また、欧州でのキーワーカーに対する措置と日本での対応の差については社会的課題と感じた。(生活協同組合)
- やはり資金繰りを考えると介護福祉経営士はファイナンスや金融の知識をよりつける必要があると思います。(施設・居住系サービス事業者)

※【ブラックスワン】

マーケット(市場)において、事前にほとんど予想できず、起きた時の衝撃が大きい事象のことを指す。欧州において全ての白鳥が白色と信じられていたが、その後オーストラリアで黒い白鳥が発見されたことにより、学術的な常識が大きく崩れることになった出来事に由来する。

また、そうした現状において、自組織が直面しているリスク、将来的に発生する可能性のあるリスクを洗い出し、分析しておくことも的確な対策の立案に有効な一手となる。

介護福祉経営士の多くがそのポイントに注目していることは、マネジメントの専門家ならではの視点といえるのではないだろうか。

自組織オリジナルのコロナ対策を

今回は前後編に分けて、コロナウィルスに関する介護福祉士の想いを紹介してきた。

さまざまな職域で活躍する介護福祉経営士を対象とただけに、バリエーションに富んだ回答をいただくことができたが、こうした多様性は有事の際にこそ生きる特性だとも考えられる。

現状では、行政やメディア、一部企業などが公表する情報により「コロナ対策」の大まかなひな形はできあがりつつある。

しかしながら、こうした対策は普遍化された内容がほとんどであり、ただそれをなぞるだけでは十分な対策とは言えないのではないだろうか。

当然ながら業種によって業態、規模が異なるわけであり、その企業にピタリとなじむ対策というものはその企業自身が自ら知恵を絞り、多様なアイデアを生み出さなければならない。

特に福祉領域の業務に関しては、利用者の状態に大きく左右されるケースも非常に多い。どの利用者がどのような気質を持ち、どのようなケアを必要としているのかは、担当している福祉事業者以上に詳しいものはいないことは明白だろう。

介護福祉経営士の皆様にはこうした現場で培った広い見識と、マネジメントの知識をうまく活用していただき、リスクに強い組織作りを目指すとともに、コロナ禍の先の介護業界を支えるために力を尽くしていただきたい。

この度のアンケートにご協力いただいた皆様、
貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。

ぜひご応募ください!

第5回

「介護福祉の未来」作文コンクール

一人ひとりの思いが、介護福祉の新たな未来を創ります。
これからの社会を担うみなさんの声を届けてください。

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は、将来を担う中学生、高校生に介護や福祉の大切さを知り、未来について考える機会をもってもらうことを目的に、第5回「介護福祉の未来」作文コンクールを実施する。

昨年は、448編の作品が集まり、黒澤貞夫審査委員長（一般社団法人介護福祉指導教育推進機構代表理事）のもと厳正な審査が行われ、9月6日（金）・7日（土）に埼玉県さいたま市にて行われた「第4回全国介護福祉総合フェスティバルinさいたま」にて入選作品が発表された。受賞者には、それぞれ賞状および副賞が贈呈された。

本コンクールは、「第5回全国介護福祉総合フェスティバル」の関連事業として位置づけられ、10月下旬に日本介護福祉経営人材教育協会ホームページ上で最優秀賞等が発表される。



私たちがだから
伝えられることがある

ホームページにて応募方法や注意事項をよく確認のうえ、ご応募ください。

応募要項

趣 旨	将来を担う中学生、高校生が介護や福祉の大切さを知り、未来について考え発表する機会とします。
募集期間	2020年6月1日（月）～8月31日（月）※郵送の場合は必着
応募資格	中学生、高校生の方
テ ー マ	以下のテーマ（課題）の中から好きなものを一つ選んで、あなたが感じる事、考えることを自由に書いてください。 ●介護や福祉に関する実体験等を通して感じたこと、考えたこと ●自分の老後を想像して考えたこと ●これからの介護や福祉に関する私の意見
応募方法	・1,200字以内（原稿用紙、ワープロ原稿、縦書き、横書き、いずれも可。書式自由） ・原稿用紙は、できるだけホチキス止めせずにお送りください。 ・原稿用紙の空白部分に学校名・氏名・ページ番号を記載してください（全ページに記載をお願いします）。 ・必要事項を記入の上、以下のいずれかの方法でお申し込みください。 1.郵送 2.メール送信（wordファイル添付） ※メールの場合、件名は「作文コンクール」と記載してください。 ※学校単位の応募は、ホームページより「応募生徒名簿」（エクセル）をダウンロードし、作品に同封してください。 あわせてメール（kaigo_sakubun2020@nkfk.jp）に添付の上お送りください。
必要事項	1.郵便番号・住所 2.氏名・ふりがな 3.学校名・学部・学科・学年 4.電話番号 5.メールアドレス 6.作品タイトル ※学校単位で応募の場合、個人の1、4、5は不要です。
表 彰	最優秀賞／優秀賞 他〔賞状・副賞〕 それぞれ「中学生の部」「高校生の部」を表彰。いずれも若干名とする。 受賞者には所属する学校において賞状・副賞の授与を行います。
審 査	日本介護福祉経営人材教育協会の指定する審査員（審査委員長：黒澤貞夫・一般社団法人介護福祉指導教育推進機構代表理事）により各賞を決定。
発 表	10月下旬に日本介護福祉経営人材教育協会ホームページで発表。ならびに報道各社にプレスリリースを配信予定。 合わせて11月13日（金）・14日（土）に開催する「第5回全国介護福祉総合フェスティバル」会場内に受賞作を掲示。
主 催	一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

お問い合わせ
お送り先

一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会
『「介護福祉の未来」作文コンクール』事務局 <http://www.nkfk.jp/sakubun2020/>
〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20-5 S-GATE八丁堀9階
電話：03-3553-2896（平日のみ 10:00～12:00、14:00～17:00）
メールアドレス：kaigo_sakubun2020@nkfk.jp



地域のニーズをすくい上げ
地域から超高齢社会を支えていくための
視点を具体的事例とともに掲載

介護ビジョン

今月の

第1特集

コロナ時代に潰れない条件 新型コロナがルールを壊し、ニーズを変えた

新型コロナウイルス感染症の収束の時期が不透明な今、「Withコロナ」時代の介護を考えていくことが求められている。

加えて、新型コロナへの対応をするなかで、サービス提供のあり方や医療職の役割、地域とのつながり方など、従来とは異なる発想・対応が必要となる場面も増えている。

新型コロナによって見えてきた、「Withコロナ」の時代の介護事業者が潰れないための条件とは何かを議論した。

鼎談1 “デイサービス”の真価とは

猪股 憲一(株式会社ツクイ 事業本部統括 上席執行役員)
武藤 岳人(社会福祉法人壽光会特別養護老人ホーム笛吹荘 施設長)
森 剛士(株式会社ボラリス 代表取締役)

鼎談2 “施設看護師”の役割を問う

工藤 ツタエ(医療法人社団緑心会 介護老人保健施設グリーンアルス伊丹)
小谷 洋子(株式会社ハートフルケア 介護付有料老人ホーム
カーサプラチナみなとみらい 看護主任)
眞鍋 哲子(社会福祉法人援助会 特別養護老人ホーム
聖ヨゼフの園 主任看護師)

鼎談3 地域との“ソーシャル・ディスタンス”

柴田 範子(NPO法人楽 理事長)
宮島 渡(アザレアンさなだ 理事長)
和田 行男(株式会社大起エンゼルヘルプ 取締役)

2020年7月号

(2020年
6月20日発売)



詳しくは

- 毎月20日発行
- 定価: 1,296円(税込)
- 定期購読料: 15,552円(税込)
- ※ 会員価格は12,444円(税込)

第2特集

迫られる世代交代の波 ニチイ学館MBOの狙いとは

緊急特集

新型コロナの教訓3 人事マネジメントの実際

めざせ
合格!

「介護福祉経営士2級」資格認定試験対策 ポイント整理講座のご案内

とにかく最短で要点
のみを押さえたい!

1日講座

介護業界関係者など、すでに基礎知識がある方にオススメの短期集中型の講座です。1日で試験合格に必要なポイントを学ぶことができます。

日程

【第1回】2020年7月11日(土) 9:30~17:30
【第2回】2020年11月14日(土) 9:30~17:30

■講師

馬場博氏(一般社団法人C.C.Net専務理事・チーフアドバイザー)

■受講料

1日講座: 15,000円(税込) 2日講座: 22,000円(税込)

■持参物

「介護福祉経営士テキスト基礎編(全10巻)」(株式会社 日本医療企画刊/1セット24,100円(税込))をテキストに使用します。各自お買い求めいただきご持参ください。または、当日販売も受け付けております。お申し込みの際にどちらかお選びください。

基礎からしっかりと
学びたい!

2日講座

これから介護業界の基礎知識を学ぼうと考えている他業界の方にオススメの講座です。2日に分けて丁寧に介護の基礎知識と試験対策ポイントを解説します。

日程

【1日目】2021年2月20日(土) 9:30~16:30
【2日目】2021年2月21日(日) 9:30~15:30

■申し込み方法

株式会社 日本医療企画ホームページよりお申し込みください。
<https://www.jmp.co.jp/seminar/kfk/class2/hattyobori/>

■お問い合わせ

株式会社日本医療企画
TEL:03-3553-2885 FAX:03-3553-2886



※新型コロナウイルスなどの影響により、開催日程の変更・延期、開催方式の変更などが生じる場合がございます。ご了承ください。

新理事就任のお知らせ

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会は令和2年度より梶澤優奈氏、藤林慶子氏を新理事に選任いたしました。今回は梶澤氏の言葉をご紹介します。

Profile



かばさわ ゆな
梶澤 優奈

株式会社リエイ 取締役
株式会社アジアリエイ 代表取締役社長
広州恒澤礼愛服務有限公司 副董事長
江蘇英瑞礼愛健康養老有限公司 副董事長
礼愛(北京)企業管理諮詢有限公司 顧問
上海礼愛企業管理諮詢有限公司 顧問

リエイの海外事業展開に於ける実務を主導。1999年入社。2000年に介護事業に参入した当初より施設開発を担当し、同社が掲げる“癒し”のコンセプトを全施設に導入する。2003年の海外進出以降は、国内および海外における同社の施設開発の担当責任者として総合プロデュースを担い、施設開発面からの日本的介護サービスの現地化にも注力する。2017年5月アジアリエイ代表に就任。海外拠点の統括と管理運営を担う。

2000年に介護保険制度がスタートし、これまで多くの方が介護にかかわる資格を取得し、現場で活躍をしてきました。しかし、国内の介護人材はいまだに不足している状況であり、業界にとって大きな課題であり続けています。また、こうした人材不足のなか、管理者として経営的な観点を持ち、現場をまとめるマネジメント人材についてはさらに育成が遅れており、希少な存在となっています。

マネジメント人材が育たない背景にはいくつか要因が考えられますが、私は日本における管理者の育成プロセスによるところが大きいと考えています。

日本では管理者に対しても一定の現場経験を求める傾向があり、育成までに非常に時間を要するところがあります。一方、私の所属する株式会社リエイが事業を展開する中国などでは、現場職と管理職は全く別の職種として切り分けて考えられており、管理者育成に際しては、経営の視点を重視し、介護の理念や技術、現場の研修は必要最小限とされています。

そういった意味では、介護福祉経営士はマネジメントに特化した知識を効率的に学ぶことができるため、日本のマネジメント人材育成において重要な存在となっていると考えます。今後日本的介護が海外に展開していくにしたがい、日本国内のみならず海外にも介護福祉経営士の活躍の場が広がっていくことでしょう。

また、現在新型コロナウイルスにより介護業界にも多くの影響が出ており、「ポストコロナ時代の介護」としてこれまでのケアの在り方を見直す転換期を迎えています。

このような時代だからこそ介護福祉経営士の皆さんには現場におけるリーダーとして力を発揮していただきたいと思います。

私はこれまで主にアジア圏で日本的介護と現地の文化を融合させた介護事業の展開に関わってきました。そうした経験を活かし、介護福祉経営士の活躍の場をより拡大できるような形で協力していきたいと思っています。

INFORMATION

事務局移転のお知らせ

本会本部事務局は、2020年6月8日(月)に移転いたしました。

新事務局は東京メトロ日比谷線・JR京葉線八丁堀駅にほど近く、セミナールームも備えており、会員の皆様の活動拠点としてご活用いただけるものと存じます。

これを機にさらに業務の充実を図り、皆様のご期待に添えますよう、一層の努力を重ねてまいります。

今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

移転先

〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号

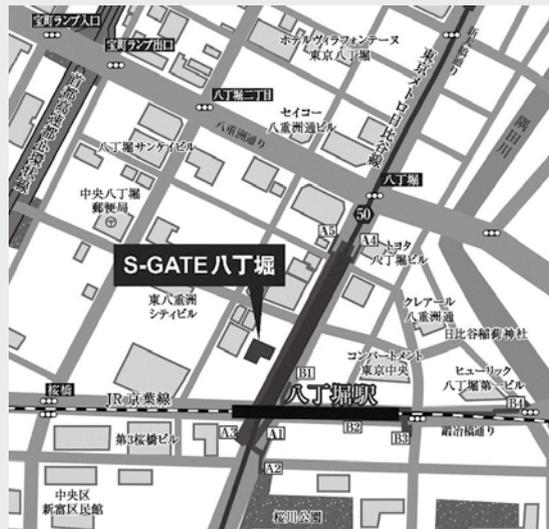
S-GATE八丁堀9階

TEL:03-3553-2896

FAX:03-3553-2897

〈アクセス〉

- 東京メトロ日比谷線・JR京葉線「八丁堀」駅より徒歩1分
- 東京メトロ東西線「茅場町」駅より徒歩6分
- 都営地下鉄浅草線「宝町」駅より徒歩7分
- 東京メトロ有楽町線「新富町」駅より徒歩8分
- 東京メトロ銀座線「京橋」駅より徒歩9分



第5回

全国介護福祉総合フェスティバル in 仙台

日時

2020年

11月13日(金)・14日(土)

会場

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

(宮城県仙台市宮城野区榴岡2-5-26)

【アクセス】・JR仙台駅徒歩3分 ・地下鉄東西線宮城野通駅徒歩3分

全国介護福祉総合フェスティバルは、「介護福祉経営士」による問題提起、発信を行うと同時に、幅広い世代、立場の人々が地域の介護福祉のあり方について考え、未来への夢をふくらませる場として、毎年開催されています。



詳細や過去の開催の様子は
協会ホームページ
(<http://www.nkfk.jp/>)
からご確認いただけます▶▶▶

